

令和6年度
福島県立博物館 秋の企画展

ふくしまの



長谷川雪堤「酒」字図(個人蔵) 部分

造り

— 酒を醸し 和を醸す —

10/1は日本酒の日!

令和6年 9月21日 土 ~ 12月1日 日 福島県立博物館 企画展示室
エントランスホール

休館日●毎週月曜日(9/23、10/14、11/4を除く)、9/24、10/15、11/5 開館時間●9:30~17:00(入館は16:30まで)

酒どころ・福島県。実は酒造免許を持つ神社の多さは日本一。いわゆる「どぶろく祭り」として、今なお地域の人々の手で御神酒(おみき)が醸されています。加えて、会津地方は近世には藩直営の酒蔵が造られ、古い酒造家も多く、酒造家を中心に文化・芸術が花開きました。さまざまな切り口でお届けする、福島県立博物館初の「酒」の企画展です。

主催 福島県立博物館

観覧料 一般・大学生1,000円(団体料金 800円)、高校生以下無料
年間パスポート2,000円

後援: 会津若松市教育委員会、一般財団法人 会津若松観光ビューロー、会津若松商工会議所、(公財) 福島県観光物産交流協会、只見川電源流域振興協議会、福島県酒造組合、会津若松酒造協同組合、一般社団法人会津地域文化芸術フォーラム、福島県神社庁、福島民報社、福島民友新聞社、河北新報社、福島テレビ、福島放送、福島中央テレビ、テレビユー福島、NHK福島放送局、ラジオ福島、ふくしまFM

酒と信仰

「松尾大明神像」
西会津町真福寺蔵



田島祇園祭おとや組のどぶろく仕込み 2023年7月

酒造りの技術と道具



酒造用具「こんぶり」会津酒造博物館蔵



酒造用具「麹蓋(こうじぶた)」
(旧天香酒造) 当館蔵

■JR会津若松駅から約3km

- ・タクシーで約10分
- ・まちなか周遊バス「ハイカラさん」で約20分
(「鶴ヶ城三の丸口」下車すぐ)
- ・まちなか周遊バス「あかべえ」で約30分
(「鶴ヶ城三の丸口」下車すぐ)

🚻 車椅子使用者駐車場

博物館西側「鶴ヶ城三の丸口」バス停そば:2台
一般駐車場内博物館入り口側:3台
※ご不明の点はお問合せください。



酒どころ・ふくしまの歩み



引札酒の広告 会津酒造博物館蔵



酒造鑑札
会津酒造博物館蔵



酒造りのようす(搾り作業)
『日本山海名産図絵』より
当館蔵



久松知子「酒樽絵画 又兵衛」個人蔵

酒蔵と地域

会津地方は創業年として寛永年間にも遡る歴史ある酒造家が多く、また近世後期には会津藩家老・田中玄宰による藩政再建策の一環として、藩直営の酒造蔵にて銘酒「清美川」が醸造されるなど、酒は重要な産品の一つでもありました。近世会津の名物の番付である『若松緑高名五幅対』には、「酒座」「酒造」「名酒」の項目も見られます。そうした老舗蔵元のいくつかは地域の神社の神酒を醸造する酒蔵でもあり、元来、酒は神に供える重要な神饌でもありました。福島県域は神社の例大祭などの際に神饌としてどぶろくを醸して供え、参拝客へふるまうなどいわれる「どぶろく祭り」の多い地であることが特筆されます。酒造免許を有する神社は東北6県で唯一、福島県にのみ10社と多数を数えます。また、酒造家はそれぞれの土地を象徴する存在でもあり、酒造家を中心とした文化的サロンが形成されるなど新たな文化を創造し、地域の文化を向上させる役割も果たしてきました。ひるがえって現代では、福島県は全国新酒鑑評会金賞受賞数9年連続日本一の酒どころとなり、日本酒の名産地として国内のみならず世界的にも高い知名度を誇っています。本展はそうした福島県の「酒」をテーマに、様々な切り口から酒どころ・福島県の歴史や文化を紐解いてまいります。

◎ 講演会「酒の日本文化」

日時 ■ 9月28日(土) 13:30~15:00
講師 ■ 神崎 宣武氏(民俗学者)
場所 ■ 講堂 申込不要・無料

◎ ワークショップ「酒林(杉田)をつくろう」

講師 ■ 渡部 裕高氏(会津酒造専務)
日時 ■ 10月27日(日) 13:30~15:00
場所 ■ なんだべや 定員5名・要申込・無料
当館へ直接来館、またはお電話で9/27(金)より受付

◎ 上映会「一献の系譜」

(石井かほり監督 2015年 103分)
日時 ■ 11月4日(月祝) 10:00~/13:30~
場所 ■ 講堂 申込不要・無料
令和6年能登半島地震復興支援チャリティー上映会として、能登杜氏のドキュメンタリー映画を上映します。

◎ 学芸員によるギャラリートーク

場所 ■ 企画展示室
[申込不要] 要企画展チケットまたは年間パスポート
9月21日(土)・23日(月祝) 各日13:30~
10月1日(火) 15:00~ ※「日本酒の日」特別イベント
12日(土) 13:30~
10月13日(日)・14日(月祝) 各日11:00~/13:30~
10月19日(土)・11月3日(日)・9日(土)・30日(土)
12月1日(日) 各日11:00~
※11/9のみ手話通訳付き特別解説会

お問い合わせ

福島県立博物館

〒965-0807 福島県会津若松市城東町1-25
Tel 0242・28・6000 Fax 0242・28・5986
E-mail general-museum@fcs.ed.jp
https://general-museum.fcs.ed.jp/